

# 第135期 中間報告書

<平成25年4月1日～平成25年9月30日>



# 「もの」づくり、人の「暮らし」を支える 東陽倉庫

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループ第135期中間期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の中間報告書をお届けいたします。



代表取締役会長 白石 好孝 代表取締役社長 武藤 正春

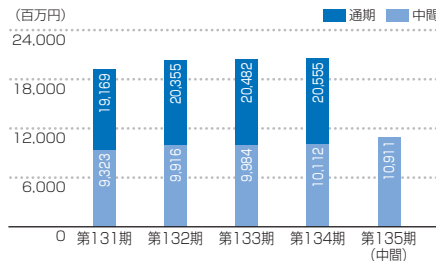
当中間連結会計期間における日本経済は、株価の回復や過度な円高の是正等、経済政策や金融政策の効果により企業収益の改善がみられました。また、個人消費は緩やかに持ち直し、設備投資も力強さを増してきたことなどから、景気は緩やかに回復しつつあります。一方、欧州経済の動向、消費税の増税や原材料価格の上昇など、先行き不透明な中で推移いたしました。

物流業界におきましては、貨物取扱量は、国内貨物においては、機械、紙・パルプ等の生産の減少の影響により全体的な取り扱いが低調に推移いたしました。輸出貨物は、米国向けの完成自動車、自動車関連を中心に増加いたしました。一方、輸入貨物は、自動車部品や輸送用容器などを中心に増加いたしました。

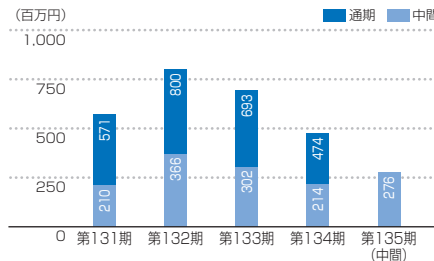
## FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結財務ハイライト

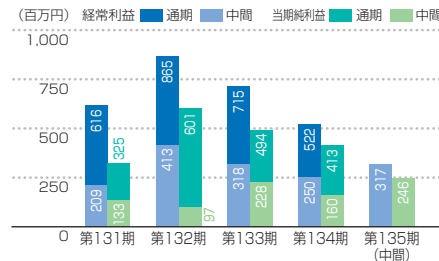
### 営業収益



### 営業利益



### 経常利益・当期純利益



このような事業環境の下、当社グループは、創業120周年の節目の年を迎え、「もの」づくりと人の「くらし」を支える」という理念の下、より一層の営業力の強化と業務品質の向上を図るとともに、経営の効率化を推進し経費の節減に努めてまいりました。

こうした中、国内物流事業部門においては、昨年増設した物流施設が期初から業績に寄与いたしました。また、新規顧客の獲得、既存荷主の在庫の積増し、流通加工の取り扱いが増加したことなどにより、堅調に推移いたしました。

倉庫貨物取扱高は86万8千トン（前年同期比17.0%増）、保管貨物期中平均月末残高は8万6千トン（前年同期比0.3%増）、陸上運送取扱高は41万7千トン（前年同期比1.7%増）となりました。

この結果、当部門の営業収益は60億6千1百万円となり、前年同期に比べて6億6千4百万円（12.3%）の増収となりました。

国際物流事業部門においては、北米および東南アジア発着の国際複合輸送の取り扱いが増加し、中古車輸出専用モータープールが期初から貢献し、また、航空貨物の取り扱いも増加いたしました。しかし、名古屋港における原材料や製品の輸出入貨物の取扱いは低調に推移いたしました。

港湾貨物総取扱高は82万8千トン（前年同期比4.9%減）、保管貨物期中平均月末残高は8万5千トン（前年同期比2.6%減）、陸上運送取扱高は57万4千トン（前年同期比2.0%減）となりました。

この結果、営業収益は、46億6千5百万円となり、前年同期に比べて1億3千5百万円（3.0%）の増収となりました。

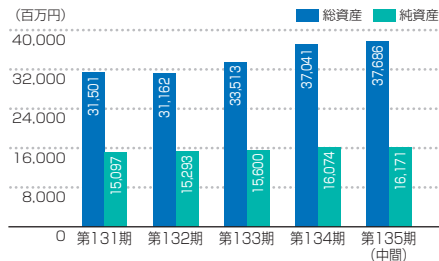
また、不動産事業部門においては、ほぼ前年並みに推移いたしました。この結果、営業収益は、2億4百万円となり、前年同期に比べて1百万円（0.8%）の減収となりました。

この結果、連結営業収益は109億1千1百万円（前年同期比7.9%増）となりました。連結経常利益は、3億1千7百万円となり、前年同期に比べて6千6百万円（26.7%）の増益となりました。特別損益等を加減いたしました結果、連結中間純利益は2億4千6百万円となり、前年同期に比べて8千5百万円（53.5%）の増益となりました。

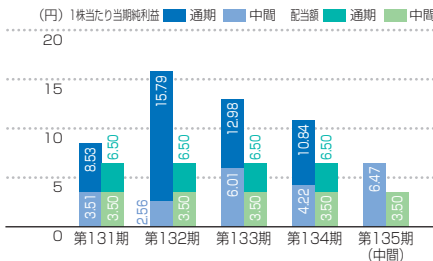
株主の皆様におかれましては、なにとぞ引き続き格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年11月

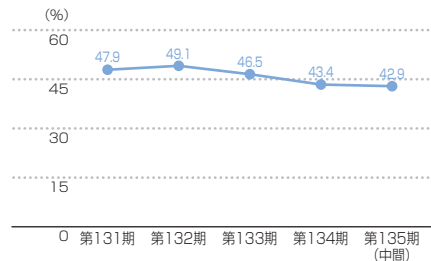
## 総資産・純資産



## 1株当たり当期純利益・配当額



## 自己資本比率



## 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当中間期	前期
	[平成25年 9月30日現在]	[平成25年 3月31日現在]
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,348,827	6,333,186
固定資産	30,337,445	30,708,389
(有形固定資産)	22,250,273	22,683,287
(無形固定資産)	156,759	175,284
(投資その他の資産)	7,930,412	7,849,818
<b>資産合計</b>	<b>37,686,273</b>	<b>37,041,575</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	6,623,902	6,550,884
固定負債	14,891,187	14,415,978
<b>負債合計</b>	<b>21,515,089</b>	<b>20,966,862</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	15,733,507	15,601,477
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,178,906	2,178,906
利益剰余金	10,430,345	10,298,018
自己株式	△288,269	△287,972
その他の包括利益累計額	437,676	473,236
その他有価証券評価差額金	437,676	473,236
<b>純資産合計</b>	<b>16,171,184</b>	<b>16,074,713</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>37,686,273</b>	<b>37,041,575</b>

### 資産の部

主に、受取手形および営業未収入金が1,245百万円増加、および、建物および構築物が367百万円減少により、資産合計は、前期末比644百万円の増加となりました。

### 負債の部

主に、支払手形および営業未払金が1,001百万円増加、および、借入金が445百万円減少により、負債合計は、前期末比548百万円の増加となりました。

## 中間連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	当中間期	前中間期
	[自平成25年4月1日 至平成25年9月30日]	[自平成24年4月1日 至平成24年9月30日]
営業収益	10,911,557	10,112,869
営業原価	10,199,651	9,440,088
営業総利益	711,905	672,780
販売費及び一般管理費	435,072	457,993
営業利益	276,833	214,787
営業外収益	145,600	145,068
営業外費用	105,173	109,424
経常利益	317,260	250,431
特別利益	79,749	4,155
特別損失	48,695	16,030
税金等調整前中間純利益	348,313	238,556
法人税、住民税及び事業税	136,003	79,502
法人税等調整額	△34,303	△1,595
少数株主損益調整前中間純利益	246,613	160,650
中間純利益	246,613	160,650

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当中間期	前中間期
	[自平成25年4月1日 至平成25年9月30日]	[自平成24年4月1日 至平成24年9月30日]
営業活動によるキャッシュ・フロー	535,691	909,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,262	△2,156,356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△610,887	1,504,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	△33
現金及び現金同等物の増減額	△297,270	258,186
現金及び現金同等物の期首残高	1,591,008	1,380,507
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,293,738	1,638,693

当中間連結会計期間における現金および現金同等物の残高は、1,293百万円となり、前年同期比344百万円の減少となりました。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

主として、売上債権の増減額が1,537百万円増加、および、仕入債務の増減額が1,202百万円増加により、前年同期と比べ収入が373百万円減少し、535百万円の収入となりました。

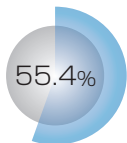
### 投資活動によるキャッシュ・フロー

主として、有形固定資産の取得による支出が2,012百万円減少、および、貸付けによる支出が117百万円増加により、前年同期と比べ支出が1,934百万円減少し、222百万円の支出となりました。

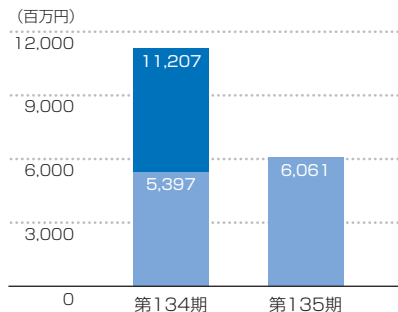
### 財務活動によるキャッシュ・フロー

主として、短期借入金の返済による支出が1,550百万円増加、および、長期借入金による収入が600百万円減少により、前年同期と比べ支出が2,115百万円増加し、610百万円の支出となりました。

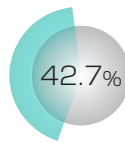
### 国内物流事業部門



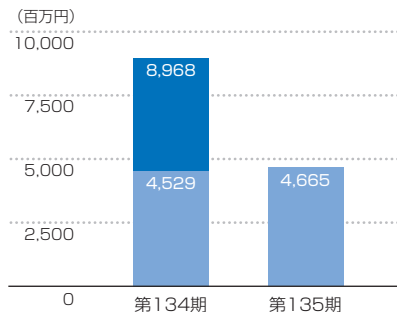
■ 営業収益（通期）  
■ 営業収益（中間期）



### 国際物流事業部門



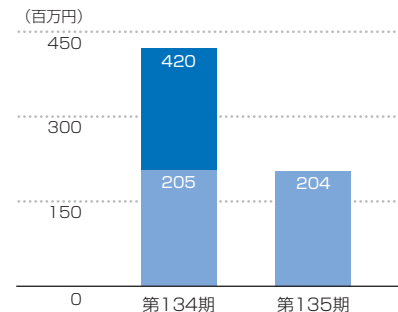
■ 営業収益（通期）  
■ 営業収益（中間期）



### 不動産事業部門



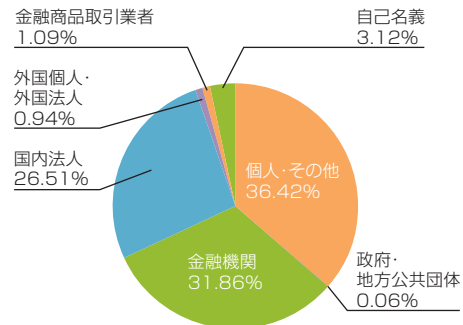
■ 営業収益（通期）  
■ 営業収益（中間期）



### 株式の状況

発行可能株式総数 100,000,000株  
発行済株式の総数 39,324,953株  
株主数 4,355名

### 所有者別持株状況



### 大株主

株主名	株式数（千株）	持株比率（%）
ダイセー倉庫運輸株式会社	1,742	4.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,270	3.23
東陽倉庫株式会社	1,230	3.12
第一生命保険株式会社	1,172	2.98
三井住友海上火災保険株式会社	1,103	2.80
株式会社中京銀行	1,081	2.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,062	2.70
中京テレビ放送株式会社	1,000	2.54
明治安田生命保険相互会社	976	2.48
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	764	1.94

## 概要

商 号：東陽倉庫株式会社（TOYO LOGISTICS CO.,LTD.）

所 在 地：名古屋市市中村区名駅南二丁目6番17号

ホームページ：http://www.toyo-logistics.co.jp/

設 立：大正15年3月13日

資 本 金：3,412百万円

事 業：総合物流事業・不動産事業

## グループ会社

国内	東陽物流株式会社
海外（※）	東誉（上海）国際貨運代理有限公司（中国）
	TOYO LOGISTICS(S) PTE.LTD.(シンガポール)
	TOYO LOGISTICS (THAILAND) CO.,LTD. (タイ)
	TOYO LOGISTICS AMERICA,INC.(米国)

※非連結子会社

## 株主メモ

事業年度：4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当の基準日：期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日

定時株主総会：6月下旬

単元株式数：1,000株

公告の方法：当社ホームページ

## 役員

代表取締役会長：白石 好孝

代表取締役社長：武藤 正春

取締役相談役：木全 英一

取締役（常務執行役員）：山岸 博之

取締役（上席執行役員）：村上 幸久

取締役（上席執行役員）：大橋 宏道

取締役：今井 和光

社外取締役：佐藤 亨

常勤監査役：水野 和仁

社外監査役：村橋 泰志

社外監査役：近藤 克麿

常務執行役員：武川 元保

執行役員：若山 英二

執行役員：黒田 城児

執行役員：日高 公司

執行役員：伊木 善秀

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先：〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-232-711（フリーダイヤル）

特別口座管理機関：東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

上 場 市 場：東京証券取引所

名古屋証券取引所（各市場第一部）

